



平成22年7月  
〈今月の紙面〉

- P1.新中期経営計画の策定
- P2.職場便り～芙蓉興発株沼津店  
お取引先紹介(ライフライン部)  
人事消息
- P3.永年勤続表彰・物流だより～  
こんな仕事を始めました・モバ  
イル通信情報
- P4.ヒダグループで危機管理講習会  
を実施・ヒダグループ一四三周年  
記念ボウリング大会・私の趣味
- P5.社員紹介・入社感想・土壌汚染  
対策法について
- P6.募集・編集後記



■新緑の大井川鉄道 撮影：伊東瑞秋

## 新中期経営計画の策定



ヒダ株式会社  
代表取締役専務  
肥田 渉

2006年に中期経営計画「Next Stage Plan」を策定してから4年が経過し、今般、当社グループは新たな中期経営計画を策定しました。

この2010年度を計画開始年度とした中期経営計画は、前回計画の重点課題であった「安定的収益力強化のための事業シナジীর再構築」と、「利益目標とキャッシュフローの必達による体質強化」を踏襲したうえで、今般のめまぐるしい事業環境変化のなかで持続的に成長していくことを目的として策定しました。新たな内容を2点以下に申し述べます。

1.「地域No.1企業(チャネルチャンピオン)」を目指して事業競争力の強化

各事業年度に達成すべき経営数値目標を設定するとともに、将来あるべき事業像を明確に定めることにより各事業部の改善方針を明らかにしました。具体的には、各事業部が目指すべきカテゴリーで「地域No.1企業(チャネルチャンピオン)」を目指し、達成するための戦略を具体的に実施することであり、チャネルチャンピオンしか生き残れない生存競争に備えて企業競争力の強化を進めることが絶対条件であると認識しています。

2. 企業理念、経営理念、行動指針の明確化

また、この経営目標を達成するためのよりどころとなる企業理念、経営者の判断基準となる経営理念、全社員の行動基準となる行動指針を改めて明確にし、全社の一体化を図ったこと。特に、企業理念は「お客様の真のパートナーとなる」と改めて明確化し、お客様一人ひとりの問題を解決していくプロ集団であり続けるための知識の習得とスキルの向上をすべての社員に求めています。

いま、わがグループは激しい環境変化の中にいます。しかし、環境の変化には終わりがなく、したがって企業の変革への努力も終わりはないと認識すべきです。常に時代を先取りした改革を行わない限り、継続的に顧客価値と企業価値を向上していくことはできません。そして企業競争力の強化を実現するための終わりのない変革の繰り返しの中で、容易に他社に模倣され、追いつかれる事のない企業競争力が確立されると考えています。そのためには、経営者・管理者層をはじめ全社員が危機感と緊張感を共有し変革の実現をコミットメントすることが何よりも重要だと考えます。この事業計画の達成にむけて全社員の協力が得られることを確信しております。

## 職場便り

### 芙蓉興発(株)沼津店



芙蓉興発(株)沼津店 店長  
井村 明広

今年1月3日より芙蓉沼津店に入社させて頂きました井村と申します。もともと県西部でパチンコ業界を約十二年勤めてきました。良き時代や苦戦続きの時も経験してきたと今振り返ると思います。

話は少し変わりますが、芙蓉に入社する前に約二年間パチンコ業界から離れたまま違う職種で働いていました。その時期に一般パチンコユーザーとしてホールでパチンコを楽しむ時間ができた事を思い出しました。「娯楽」と言う視点から違う目線で見えて、感じて、体験する事ができ自分でも気が付かなかつたり、見過ごしていた接客とは何か？が少しだけ見えた気がします。パチンコ業界に限らず接客と付く職種は「お客様第一主義」が絶対に欠かせないものだと改めて痛感致しました。

今、私が沼津店に入社して4ヶ月余りが経ちます。心配していた2年間近くのプランクも周りの店長様方や総務の方、また沼津店一人一人のスタッフに支えられなが

ら業務にあたる事を心から感謝しております。年齢的にも三十八歳になり多少の体力の限界は有ると思いますが、脳の限界はまだ未知数なのでこれからまだ体験し覚えていける事が沢山有るとおもいます。

視野を広く持ち知恵を振り絞って、沼津店のスタッフと皆で相談し実行し、良いものは取り入れ、また発展開拓し悪いものは早期に改善対策など(沼津店)の独自のカラーを出せるそんな店創りをしていきたいと思っています。今期からは方向性をしっかり持ってCS「顧客満足度」ES「従業員満足度」の向上性を図り、日々の業務を遂行出来る様に頑張っていきたいと思えます。



■沼津店朝礼の様子



## お取引先紹介

### (ライフライン部)

#### 株式会社 水研 様より

当社は、1970年の創立以来40年に亘り、水道業界のベンチャー企業として数々のオリジナル製品を開発し、世に送り出して参りました。当社の独創的な発想は、国内のみならず海外でも高い評価を頂いており、多くの海外企業とも提携させて頂いておられます。

ヒダ株式会社様には、1980年頃より弊社製品を静岡県内でも早く取り扱いの開始をしていただきました。また、今日に至るまで県下での販売促進において多大なご協力をいただいております。この場をお借りして御礼を申し上げます。

さて、今回は、御社のご協力のもと静岡県内で多数ご使用いただいておりますダクタイル鑄鉄製耐震用継手「フレキベンダー」について、ご紹介させていただきます。

「フレキベンダー」は、水道管路と同じ材質であるダクタイル鑄鉄を素材とし、ボール部(屈曲部)と二重管部(伸縮部)を組み合わせたボール形可撓伸縮管で、1980年に当社が業界で初めて開発しました。基本的なコンセプトは、地震や地盤沈下により管路にかかるストレスを継手で吸収し逃がしてやるうという柔構造の考え方に基づいています。

「フレキベンダー」は、阪神・淡路大震災やアメリカのサンフランシスコ地震、ロサンゼルス地震等の地震においても全く被害が報告されておらず、その免震性能を実証しました。

実例として、阪神・淡路大震災のあと、兵庫県芦屋市で橋台埋設部に設置している「フレキベンダー」の現場調査をする機会がありました。調査の結果、口径400ミリの送水管のラインで我々の想像を超える、最大高低差1.1mもの液化化による沈下が起きていました。しかし、そのような状態でも接合部及び前後の配管に損傷はなく、水を送り続けていたことが確認されました。

今後、さらにライフラインの耐震化が推進されることが予想されるなか、静岡県内での水道施設及び水道ラインの安全に欠かせない製品として、ヒダ株式会社様と共に販売促進を続けていきたいと考えております。引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。



■本社

## 人事消息



■ダクタイル鑄鉄製耐震用継手「フレキベンダー」

### 《昇任》

肥田 渉 (6月1日付)

ヒダ(株) 代表取締役専務

井上 和美 (6月1日付)

ヒダ(株) 取締役営業本部長

兼マテリアル部部长

猪瀬 元雄 (6月1日付)

ヒダ(株) 執行役員 ウォール部部长

### 《入社》

伊藤 栄輔 (4月1日付)

ヒダ(株) モバイル通信部

伊豆川 恭之 (4月1日付)

ヒダ(株) 管理本部

牧戸 優幸 (5月26日付)

ヒダ(株) マテリアル部

小澤 彩乃 (3月1日付)

芙蓉興発(株) 沼津店

日向 一穂 (6月1日付)

芙蓉興発(株) 丸子店

### 《昇格》

渡辺 靖之 (4月21日付)

ヒダ(株) ウォール部 課長

谷迫 いずみ (4月21日付)  
ヒダ株) モバイル通信部 課長代理  
北川 淳 (5月1日付)  
ヒダ株) 営業本部

兼経営企画室 係長  
溝口 達也 (6月1日付)  
ヒダ株) 下水道部 次長

田久 直哉 (6月1日付)  
ヒダ株) マテリアル部 次長  
森 敬太 (3月1日付)

芙蓉興発株) 沼津店 班長  
安田 忠史 (6月1日付)  
芙蓉興発株) 丸子店 主任  
大畑 智義 (6月1日付)  
芙蓉興発株) 丸子店 班長

《転籍》  
大東コンクリートヒダ興業株)より  
ヒダ株)下水道部へ  
石原 東 (5月17日付)

《転勤》  
大東コンクリートヒダ興業株)大東工場より  
大東コンクリートヒダ興業株)静岡工場へ  
山口 好彦 (5月1日付)

《退職》  
酒井 宏徳 (5月20日付)  
ヒダ株) 管理本部  
片平 博久 (5月31日付)  
ヒダ株) 総務部

森 彩奈江 (3月31日付)  
芙蓉興発株) 神明ホール  
石澤 正美 (3月31日付)  
芙蓉興発株) 神明ホール  
相藤 宗介 (5月31日付)  
芙蓉興発株) 神明ホール

## 永年勤続表彰

ヒダ株式会社、創立百四十三周年を迎え、七名の方が永年勤続の表彰をされました。

### ヒダ株式会社

20年勤続者  
ライフレイン部 渥美 貴夫  
ライフレイン部 岩科 充彦  
ライフレイン部 原田 彰子  
15年勤続者  
ライフレイン部 海野 真裕  
10年勤続者  
モバイル通信部 石川 一輝  
モバイル通信部 島ノ江 雅夫  
マテリアル部 田久 直哉



■永年勤続表彰の様子

## 物流だより

こんな仕事を始めました

荒川化学工業株式会社様のご紹介

ヒダ物流株) 富士支社

今回はヒダ物流株)富士支社の

お客様であります荒川化学工業株式会社様を紹介致します。

現在本社は大阪市中央区所在し、創業は1876年11月に東区に荒川政七商店として開業する。2003年3月に東証・大証1部上場し、資本金31億2830万円企業です。私共の会社がどのような物を輸送しているか皆様にご頂けると意外に日常生活に必要な物や原料などを輸送していると驚いて頂けると幸いです。

今回特にご紹介させて頂く会社は松脂(マツヤニ)を原料としている紙・インキ・塗料・粘着テープ等現在生活の必需品の基である「サイズ剤」を作っております。サイズ剤は皆さんがスポーツ観戦をしていると滑り止めとして使用している白い粉(ロジン)松脂から作られております。富士市内には製紙会社が多く、印刷用・ダンボール・食品容器等多様な紙を製造している工場が有り、荒川化学様は殆どの工場に「サイズ剤」を納入されております。当支社は従来生コンの原料であるセメントを輸送して参りましたが、今回荒川化学様より溶剤の輸送依頼を承りました。

紙と言っても印刷インキがにじんだりくつきり書けたりするのは、染みこむ度合いを上手にコントロールする「サイズ剤」という製品が働いているからです。他にも雑誌用の紙・段ボールなど紙力増強剤が糊の様に紙の繊維をつなぎ

留めて紙を破れ難く強くしているのも「サイズ剤」です。

また、私たちの日常生活で毎日手にする食品容器などに印刷されているインキも荒川化学工業様で生産されております。食品で使用されるが故に食品衛生上許可されている成分で構成されているので非常に神経を使われており「ISO9001」・「ISO14000」など多くの国際規格を取得されております。

このような企業様とのお付き合いをさせて頂く以上、私どもの会社も色々な公的規格取得に努め一層の深いお付き合いが出来るよう努力して行く所存です。

是非、皆さん外出している時にこの車を見かけましたらこの文章を思い出して頂ければ幸いです。



■富士山ナンバーのタンクローリー車

## モバイル通信情報

### 『ドコモ新商品情報』

2010年5月下旬からドコモ2010年夏モデルが順次発売されました。

STYLEシリーズからは6種類のコラボレーションモデルが登場です。L・04BはデザイングループのCONRAN、N・05BはFranc franc、P・05Bはkate spa de、SH・08BはEMILIO P UCCIとコラボレート。他にもヨコモーションがスリムな形状になって復活したF・07B、タッチパネル対応の防水ケータイP・06B、低価格モデルとして防水端末F・08B、5色から選べるN・06B、P・07Bなど多彩なラインナップです。

豊富なエンターテインメント機能を楽しめるPRIMEシリーズからは防水性能を備えたスライドヨコモーションF・06B、13Mピクセルカメラを搭載したP・04B、防水対応のAQUOS SHOT SH・07Bなど4機種が発売されました。

スリムなデザインと実用性を重視したSMARTシリーズからはamadenaとコラボレートしたスライドケータイN・07B、厚さ11ミリ台のボディにステンレスパネルを用いたSH・09Bが登場します。

ドコモショップ静岡安東店、モバイルプラザ静岡駅前店にご来店いただければ、あなたにぴったりのケータイをご案内させていただきます。お気軽にご来店ください。



SMARTシリーズ



STYLEシリーズ



PROシリーズ



STYLEシリーズ

## ヒダグループで 危機管理講習会を実施

3月15日、ヒダ株式会社3階会議室に於いて、営業本部の井上副本部長が講師を担当し、ビデオ研修「実践 クレーム対応の全て」を行いました。

井上副本部長は、「ビデオの内容の本質とは」「自分の業務に置き換えるかどうか」「実際に役立つ問いかけをもつて解説をしてくださいました。また、「危機管理について」というレジュメも用意していただき、自分たちの対応の不足さ加減を改めて知る所となりました。

今回の受講感想で、「ビデオの内容については、クレームや苦情は貴重な情報源であること。クレームはピンチではなく対応次第でチャンスになるということ。対応が今後の企業の成長に大きく左右する内容であることを学びました。

また、「リスクマネージメント、危機管理」については、それぞれの違いと私たちが今後の活動において意識していくべき行動指針を学ぶことができました。

(ヒダ(株)総務部)  
(注)井上副本部長は6月1日付で取締役営業本部長に就任されています。



■講習会の様子

## ヒダグループ一四三周年 記念ボウリング大会

本年も神明ボウルにてヒダグループ一四三周年記念ボウリング大会及びパーティーが開催され、ヒダグループ多数の方に参加いただきました。

ボウリング大会では、参加者の方々のパワー溢れるプレーと和やかな雰囲気の中でゲームが進められ、さらに本年は入船鮎様のご協力を頂き、新鮮なネタでのにぎりを中心として数々の料理を前に立食パーティーが行われました。

また、開催にあたり準備等をしてくださった方々には深く感謝いたします。

(ヒダ(株)総務部)



■ボウリング大会の様子



■パーティーの様子

## 私の趣味



ヒダ株式会社 マテリアル部  
森田 勝

### 競馬 〈歳時記〉

片田舎に住んでいた自分が初めて競馬を意識したのは、小学校2年生の頃と覚えている。一頭の

サラブレッドの数奇な運命を特集した番組がTVから流れ、それがテンポイントと言う名だった事だけは脳裏に残った。

時が過ぎ、学生時代から競馬場へ足を運ぶ事も多かった。中山でのトウカイテイオー復活の有馬記念。仁川では阪神大賞典のナリタブライアン。京都では天皇賞春のマヤノトップガン等。全てが良き思い出だが、家庭を持った今ではギャンブルせず、時折結果だけはチェックしている昨今である。

今年の日本ダービーはエイシンフラッシュが制した。レース後、ダービーは運の良い馬が勝つ。そんな言葉を思い出した。皐月賞は速い馬、菊花賞は強い馬、ダービーは実力だけでは勝てないというのは至言だ。7611分の1。4年前に産まれたサラブレッドの数であり、その時点では誰もがダービー馬へのチャンスを持っている。しかし中央・地方競馬に淘汰され、故障でデビュー出来ない馬も星の数程見てきた。その中でダービーのゲートに辿り着いた18頭は、それだけで運を持っているはずである。

問題は運というものを予測するのが難しい事だ。調教やパドック、返し馬を見ても運の良さそうな馬が分かる訳ではない。馬や騎手、調教師、馬主の生年月日で占う手もなくはないが、それも違う気がする。結局は実力本位で行くしかない。

い。ならばと予想したダービーの結果は無残に散った。実力以上に自分には運も持っていない事は分かっているのだが：。

いつか日本馬が10月の仏・凱旋門賞で勝つ姿を見てみたい。エルコンドルパサーが世界に迫り、ディープインパクトが涙したロンシャンの丘で。

競馬は歳時記だ。あの時、あの瞬間何をしていた？懐かしさと共に溢れ出す思い。過去を糧にし、少しでも運を引き寄せて、仕事を頑張っていきたい。



■98年日本ダービー

## 社員紹介

ヒタ物流㈱ 土屋智恵美さん

今回紹介する土屋智恵美さんは、昨年の2月に入社して営業事務の仕事をしています。

主な仕事は、稼動明細という運賃やドライバーの給料の基になるデータのチェックと入力をしています。この文章は5月に書いていますが、6月から経理の仕事に移ることになりました。本人は「未經

験の仕事ですががんばります！」と張り切っています。このように性格も明るく、前向きで職場の雰囲気をも明るくしてくれています。

そんな土屋さんですが、最近ジムに行き始めたそうです。毎年8月に定期健康診断があるのでそれに備えてということ。写真はその頃に撮ったものなので、ピフォーアフターではありませんが、別人のようになっていられるかもしれませんね。(笑)

(ヒタ物流㈱ 佐津川 英世)



## 入社感想



芙蓉興発(株) 石原 文隆

皆様始めまして、二月一日付で芙蓉興発(株)に入社致しました石原文隆(いしはらふみたか)と申します。

前職はパチンコ・パチスロ製造販売メーカーで営業として二十一年間勤務して参りました。芙蓉興発(株)は、その時の私の担当店舗でしたので、応募するにあたりいささかの躊躇もありました。しかし、数ヶ月の就職活動をしてみて全くの異業種への方向転換を考える事に違和感を覚える自分と、日に日に強くなる「レジャー産業に再度チャレンジしたい。」と思う自分の気持ちに正直に、思いきって履歴書を送ったのが十二月二十五日クリスマスの日でした。(実はボーリング場支配人の求人募集だったのですが：。)

年が明け、面接、そして「パチンコ部門での採用」と連絡を頂いた時の嬉しさは今でもはっきり覚えています。

さて、入社して四ヶ月が過ぎようとしています。同じパチンコ業界とはいえ、機械メーカーにいた時と店舗に入つての立場とは視点も観点も異なってきました。以前は数字第一で、エンドユーザーの存在はあまり見えていなかったのが本場の所でした。しかし今は、お客様に対し、地域に対し、それぞれの店舗に対し、又、従業員一人一人に対し広い視野でより細かな心配りが不可欠だと感じています。大手パチンコ店が大々的にTVや大型マルチビジョンなどで宣伝を放つ中、地元地域に根付いた老舗店舗「パチンコ芙蓉」を選び御来店下

さるお客様がいらつしゃいます。大手には無いパチンコ芙蓉独自の在り方が在るはずだと私は思います。この四ヶ月で各店舗を回り、私なりに感じたそれぞれの伸ばすべき良い所、改善すべき所を各店長、スタッフと話し合い、共に考え、より良い店舗作りをするべく行動していこうと思います。

パチンコ業界は不景気に強いと昔は言われピーク時には約一万八千店ほどの店舗も有りましたが、今では約一万二千店まで減少し、パチンコ人口も年々減少している状況の中、お客様に気持ちよく遊んでいただくのは勿論ですが、スタッフも高いモチベーションで、一丸となって芙蓉興発(株)パチンコ部門を盛り上げて行ける様、スタッフ間のコミュニケーションを大切に、切磋琢磨できる環境作りを努めたいと思います。

『レジャー産業で再チャレンジしたい。』という夢を与えていただいた感謝の気持ちを忘れずに、向上心を持ち、和を大切に精一杯の努力をしていく所存です。至らない点は多々あると思いますが、よろしく願っています。

## 土壌汚染対策法について



株式会社 林和  
取締役 井上 和美

「モケラは泣いている」

日本における土壌汚染問題の原点は鉛毒水による農用地の土壌汚染である。1870年代の渡良瀬川流域の銅汚染(足尾銅山鉛毒事件)、1960年代の神通川流域のカドミウム汚染(イタイイタイ病)、1970年代の土呂地区のヒ素汚染などの顕在化を受けて、1970年に「農用地の土壌の汚染の汚染防止等に関する法律」が定められた。

一方、市街地の土壌汚染問題は1975年に発生した東京六価クロム鉛毒事件が先駆けであり、1980年代以降、筑波研究学園都市に移転する国立研究機関の跡地で多くの土壌汚染が発見された。また、1981年にアメリカのサンノゼ市サンタクララバレー(通称シリコンバレー)でIC工場を原因とした有機機塩素系化合物による地下水汚染が大きな社会問題となったのを受けて、1982年に環境庁による全国主要都市の地下水汚染調査がおこなわれ、予想以上に有機機塩素系化合物による地下水汚染が深刻であ

ることが確認された。2003年2月、土壤汚染対策の実施を図り、もつて国民の健康を保護すること

を目的として土壤汚染対策法が施行された。この法律の主たる役割は適時適切に土壤汚染の状況を把握することおよび土壤汚染による人の健康被害を防止することです。

この法律では揮発性有機化合物、重金属等、農薬等の計25物質が特定有害物質に指定されています。特定有害物質の使用を廃止する時は土壤汚染状況の調査を土地所有者に対して義務づけられ、都道府県知事が土壤汚染状況による健康被害が生ずるおそれが認められる時は土地所有者などに対して土壤調査の実施を命令すること

ができるようになっていきます。この土壤汚染状況の調査で土壤汚染が確認された場合には、土壤汚染の存在する範囲の土地が都道府県知事により指定区域として指定され、その旨が公示されます。

人の健康被害を防止するために必要な範囲で汚染の除去等の措置が求められたり、土地の形質変更

に制限が加えられます。しかし、土壤汚染対策法の施行を通じて、法に基づかない土壤汚染の発見の増加、掘削除去の偏重、汚染土壌の不正処理による汚染の拡大などの課題が明らかになった。この課題を受け、土壤汚染状況の把握制度の拡充として土壤汚染対策法が改正され平成22年4月に施行

された。追加拡充策としては、一定規模(3000㎡)以上の土地であつて土壤汚染のおそれのある土地の形質変更時における都道府県知事による調査命令、自主調査において土壤汚染が判明した場合の土地所有者等の申請に基づき規制対象区域として指定、都道府県知事による汚染土壌に関する情報・整理・保存及び提供等に関する努力義務です。

「資産除去債務に関する会計基準」における資産除去債務は、有形固定資産の取得・建設・開発または通常の使用によつて生ずる当該有形固定資産の除去に関して、法令または契約で要求される法律上の義務

などです。つまり、建物を解体する際や土地を改変する際などで法令上生じる義務にかかる費用、または契約条件等により、土地の売却の予定がある場合の土壤汚染の調査・浄化費用や原状回復義務に基づく解体費用等がこの資産除去費用で、事前に負債計上する必要があります。

この資産除去債務の計上は2010年4月より開始されています。パイル部において、静岡・東海エリアの民間工事や自治体などから排出される産業廃棄物や汚染土壌を受け入れ、セメントにリサイクルする事業に取り組んでいます。建設

残土、PS灰や汚染土壌は原料の代替として、廃プラスチックなどは燃料の代替として、セメント工場(ディ・シー川崎工場・太平洋セメント藤原工場)の大規模焼成設備で

完全燃焼させセメントの原材料として生まれ変わります。今後は「土壤汚染対策法の改正」及び「資産除去債務に関する会計基準」の施行により、汚染土壌が顕在化されセメント資源化事業の期待が持たれます。

地球誕生から45億年、生命の誕生から35億年、我々人類も約3000年前から、この母なる大地地球に生き大自然と共存してきました。しかし、この数百年というものの、私たちは文明の発達と共に利益追求の半面で環境破壊が繰り返されてきました。

ヒタ樹の環境リサイクル事業は、大自然の浄化能力を高め自然との共存に資するもので誇りとすべきものです。

社内報編集委員会では、皆さんの自作の短歌・俳句・川柳を募集いたします。テーマは、日常の何気ない出来事、日ごろの思い、つばやきなど何でも構いません。ヒタ樹総務部までご応募ください。応募の際には、お名前(雅号・ペンネーム)をお忘れなく。優秀作品にはささやかですが薄謝を進呈いたします。

それでは、一度は聞いたことがある有名な作品を紹介します。

## 募集

【短歌】五・七・五・七・七の五句三十一音から成る定型詩。

ふるさとの訛なつかし  
停車場の人ごみの中に  
そを聴きにゆく

石川啄木

岩手県出身の啄木が上京し苦しい生活の中でふるさとの訛りを懐かしく思い、上野駅の人ごみの中にそれを聴きに行つたという歌です。啄木の短歌は、一首三行書きという特徴があります。

【俳句】五・七・五の三句十七音から成り、季語を含むことを約束とする。

やれ打つな  
はえが手をする  
足をする

小林一茶

うるさく飛ぶハエを叩く人の姿を見て、ハエが手を擦ったり足を擦ったりしている姿はまるで仏様にお祈りをしているようではないか。小さなハエにも私たちが変わらない命がある。それなのにうるさいから殺すとは無残ではないか。と詠んだ句です。季語は「はえ」、季節は夏です。

社内報 夢の中でも ネット探し  
びーの  
寝ても覚めても社内報の情報を探している編集委員の様子を詠んだのでしょうか。  
皆さんからのたくさんのご応募、そしてユーモアのある作品をお待ちしております。  
(社内報編集委員 大石 祐里)

## 編集後記

平成17年7月に創刊号を発行してから早いもので5年が経過し、グループ各社員の皆様のご協力により、このたび第21号を無事発行することができました。

今後ともより一層内容の充実に向けて編集委員一同努力して参りますので皆様のご指導、ご協力の程よろしくお願い致します。

さて、これから本格的な夏がやってきます。熱中症対策、夏バテ対策を万全にし、この夏を乗り切りましょう。栄養バランスのよい食事をする 것도、夏バテ予防のひとつです。食欲がないときは「量より質」を心がけ、良質のタンパク質とエネルギー代謝をよくするビタミンB群、有機酸(醸造酢、酢酸、クエン酸など)およびビタミンCをしっかりとるのがポイントだそうです。  
(社内報編集委員 伏見 典浩)